

各位

有田町長 山口 隆敏
(公印省略)

「住民委員会2018（仮称）」への参加について（依頼）

清秋の候、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、有田町では「第2次有田町総合計画（基本構想）」を策定するにあたり、多くの住民の皆様のご意見を反映させることを目的に、「住民委員会2018（仮称）」を下記により開催することになりました。

この住民委員会の委員候補者として、住民基本台帳から18歳以上の有田町民1,000人を無作為に抽出した結果、貴殿を選出させていただきました。

つきましては、別添開催要領をご覧ください、本事業の趣旨にご理解の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。会議はとても簡単な会議で、どなたでも安心して楽しく参加できます。ぜひ、あなたの声をお聞かせください。

記

1 日 時

- 第1回 平成28年11月16日（水）午後7時～9時
- 第2回 平成28年12月14日（水）午後7時～9時
- 第3回 平成29年2月5日（日）午後1時～5時
- 第4回 平成29年3月1日（水）午後7時～9時

2 場 所 焱の博記念堂 コンベンションホール

3 参加申込方法

お手数ですが、承諾いただける方は、同封の参加承諾書に必要事項をご記入の上、返信用封筒により平成28年10月20日（木）までに（必着）郵送してください。

4 参加定員 100名（うち総区長推薦32名を含む）

5 謝金等 2～4千円／1回

6 参加者の決定について

応募者が定員を超えた場合は、抽選により決定します。決定後は速やかに決定通知書を送付いたします。

7 その他

参加を承諾される方で、託児をご希望の方は、別紙承諾書によりご連絡ください。（対象1歳から未就学児まで）

お問い合わせ先

有田町まちづくり課（川久保・志賀）

TEL：0955-46-2990／FAX：0955-46-2100

Email:machidukuri@town.arita.lg.jp

ありたのあしたアナタカラ

～住民委員会2018～

有田町では平成29年6月までに「第2次有田町総合計画（基本構想）」を策定することとしており、この基本構想を住民の皆さんと一緒に作り上げていくために、100人の委員からなる「ありたのあしたアナタカラ～住民委員会2018～」を開催します。この住民委員会では、新たな試みとして、市民討論会の手法を一部取り入れます。これまでこういった集まりに参加したことがない方も、お気軽にご参加ください。

「ありたの将来像」について、気軽に楽しく自由に語り合うまちづくりの場です。

方法

- (1) 無作為抽出や総区長推薦などにより参加者100名を募集します。
- (2) 4～6名ずつのテーブルに分かれ、参考となる情報提供を受けた後、ワークショップ（話し合い）を自由に楽しく行いましょう（有償での参加）。
- (3) ワールドカフェなどのワークショップを数回行った後、グループ（5部会）ごとに「ありたの将来像」をまとめましょう。
- (4) 進捗状況や結果は、町ホームページや広報などに掲載します。



- ・お茶やお菓子を用意します。
- ・全4回の開催を予定しておりますが、ご都合に合わせてご参加ください。

○詳しくは「アナタカラ」で検索してください。

【裏面もあります】

日 程

【第1回】平成28年11月16日（水）

午後7時

自己紹介やゲストトーク、趣旨説明を行います。

【第2回】平成28年12月14日（水）

午後7時

ありたの未来を考えるワークショップ（話し合い）を行います。

【第3回】平成29年2月5日（日）

午後1時

まちの総合計画（基本構想）についてグループに分かれて考えます。

【第4回】平成29年3月1日（水）

午後7時

全体のまとめと振り返りを行い、これからについて考えます。

- 市民討論会とは -

無作為抽出によって選ばれた市民が集まり、まちづくりに関するテーマについて話し合い、意見を集約してまちづくりに活かす市民参加手法の一つです。

これまでの各種審議会などでは、行政が出席依頼した各種団体や区の役員など、いつも決まった顔ぶれである場合が多いのに対し、この手法により、サラリーマンや主婦、学生など意見を表明したくてもなかなかできなかった人たち（サイレントマジョリティ）の意見を吸い上げることができます。

開催場所 焔の博記念堂 コンベンションホール

ファシリテーター

東 信史（ひがし のぶふみ）

1985年佐賀県小城市生まれ。大学卒業後、リクルートにてスクール事業の広報・経営戦略に関する企画営業に従事。同時に、NPO法人である福岡テンジン大学、greenbirdに企画コーディネーターとして参加。2013年に転職し、きょうとNPOセンターに参画。京都市未来まちづくり100人委員会運営本部、祇園祭ごみゼロ大作戦運営事務局の担当をはじめ京都の複数の大学でファシリテーション・コミュニケーションに関する講座の講師等を務める。2015年4月より、「有限責任事業組合まちとしごと総合研究所」に事業統括として参画。



有田町まちづくり課（川久保・志賀）
TEL：0955-46-2990／FAX：0955-46-2100
Email:machidukuri@town.arita.lg.jp